

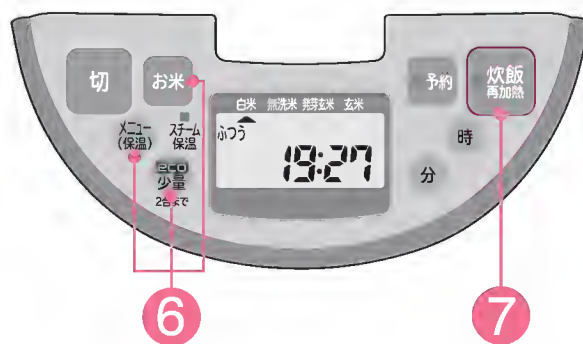
カンタンご使用ガイド

詳しくは「取扱説明書」をご覧ください。

➡ P.00 このマークは「取扱説明書」の記載ページです。

ごはんの炊きかた ➡ P.14~19 予約炊飯をする場合 ➡ P.20 浸し炊飯をする場合 ➡ P.21

- 1 付属の計量カップでお米を計量する
(付属の白米用・無洗米用計量カップを使い分ける)
- 2 お米を研ぐ
- 3 炊きかたに合った水位目盛で水加減をする
- 4 内がまを本体にセットする
- 5 ふたを閉める
(「カチッ」と音がするまで確実に閉める)



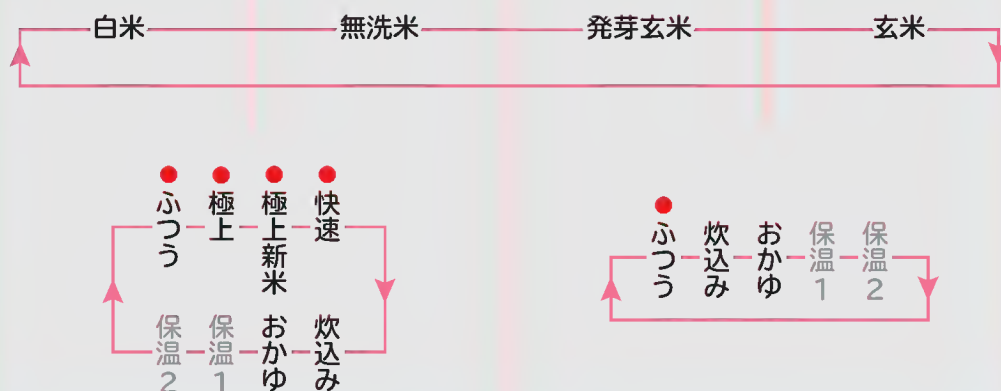
6 **お米** でお米の種類を選択して、**メニュー (保温)** で炊きかたを選択する

お米 と メニュー (保温) の選択方法

- **お米** と **メニュー (保温)** は、押すごとに下図の順に切り替わります。

お米 で
お米の種類
を選択して

メニュー (保温) で
炊きかたを
選択する



- 印の付いたメニューは「少量炊飯」コース対応メニューです。

おすすめ

- 少量のごはん(1.0Lタイプ:2カップまで、1.8Lタイプ:3カップまで)を炊くときは「少量炊飯」コースをおすすめします。上の図の●印が対応メニューです。**少量** を押してください。(一度設定すると記憶されます)

7 **炊飯 再加熱** を押す ▶ メロディー(ブザー)が鳴ったら炊飯終了、自動的に保温になります

圧力式炊飯器だから

ふたの操作は 確実に

- ふたの前方中央部(手前側)を、ゆっくり押し「カチッ」と音がするまで確実に閉めてください。圧力式は密閉度が高く、空気が抜けにくいので、ふたを勢いよく閉めると閉まりません。
- 炊飯後、ふたが開くのに少し時間がかかることがあります。

炊飯中に ふたを開けない

- 炊飯中にふたを開けないでください。(やけどのおそれ)
- ふたをやむを得ず開けるときは、「切」ボタンを押して炊飯を中止し、点滅している「**圧力**」の表示が消えてから(約30秒後)、ふたを開けてください。

水加減は 水位目盛を守って

- 水位目盛より多めに水加減すると、圧力を抜くときにふきこぼれる場合があります。水位目盛を守ってください。

炊飯中に 勢いよく蒸気が出る ことがあります

- 炊飯中は蒸気口に手や顔を近づけないでください。
 - ・炊きかたによっては炊飯の途中で蒸気が出ます。
 - ・炊飯中に動かしたり、揺らすと、勢いよく蒸気が出ます。
- 炊きかたによっては蒸気が出ますので、壁や家具に蒸気が当たらないようにご使用ください。



炊飯直後にふたを開けると つゆがたれる ことがあります

- 圧力式で蒸気が抜けにくいので、炊飯直後にふたを開けるとつゆがたれることがあります。異常ではありません。つゆが気になる場合 → P.28

お困りのときは → P.30~35

修理を依頼される前に次の点および取扱説明書「お困りのときは」をもう一度お調べください。

こんなときは

ここを確認

ごはんが軟らかい、ベタつく、
硬い、芯がある、生煮え、
ムラがある

- 炊き上がったごはんは、すぐにほぐします。
- お米の量は付属の計量カップで計り、メニューごとの「炊飯できる量」を超えないようにしてください。 → P.14, 30

保温でごはんが乾燥する、
黄変する

- 長時間の保温や再加熱の繰り返しは、におい・黄変が発生します。異常ではありません。
- 蒸気キャップ、プレート、ふた加熱板は忘れずに取り付けて保温します。
 - 白米は、すすぎ水がきれいになるまですすぎます。 → P.14, 22, 23, 33

炊飯・保温中に音がする

- 炊飯・保温中など使用時には次のような音がしますが、異常ではありません。
- 「カチッ」と音するのは圧力調整装置の動作音です。
 - 「ブーン」と音するのは冷却ファンの回転音です。
 - 「ジー」または「カチッ」と音するのは内がまのIH加熱音です。 → P.34

炊飯中にふきこぼれる

- 多めの水加減は、水位目盛の「軟」までにします。
- お米の量は付属の計量カップで計ります。 → P.14, 31

内がまについてのご注意

- 内がまを取り出すときは、両手でまっすぐ上に引き上げてください。片手で引き上げると本体に引っかかり、取り出しにくくなります。